

里地里山保全・再生の特徴的取組 個票 A (対象地域の概況)

NO.123		下栗の里		生物地理区分		ミズナラ林	
				地域区分		中山間地	
所在地	都道府県	長野県		地形条件	1.山地	2.山麓部	3.丘陵・台地
	市町村	飯田市			4.低地	5.その他( )	
	集落名称等	下栗		環境要素	1.二次林	2.草地	3.水田
			4.畑		5.小川・水路	6.ため池	
					7.池沼・湿地	8.社寺林	9.人工林
					10.その他( )		

環境要素(対象とする地域に含まれる環境要素)

:面積割合が最大のもの :それ以外の環境要素

自然環境・景観保全、国土保全関連の法指定状況	自然環境、景観、文化等の観点からの選定・評価
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・にほんの里 100 選</li> <li>・重要無形文化財(霜月祭り)</li> <li>・信州の自然遺産 50 選</li> </ul>
特徴的な動植物や生息環境	対象地の景観の現状
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観光パンフレット等に写真が使用されている</li> <li>・風景探勝や撮影の来訪者が多い</li> </ul>



写真の説明：遠山の霜月祭り



写真の説明：集落のソバ畑と南アルプス・聖岳

NO. 123		<b>下栗の里</b>		取組主体	1.地域コミュニティ(集落・組合等)
所在地	都道府県	長野県			2.団体・企業・学校等
	市町村	飯田市			3.行政による支援施策の活用
	集落名称	下栗			4.多様な主体が参加・連携する組織体
				5.その他	

取組主体	主な主体の名称		下栗自治会	
	その他の主体の名称		上村自治振興会、長野県	
目的 :主 :その他	<b>1.農林業を通じた里山や草地の利用(管理)の維持・活性化(伝統的なものも含む)</b>			
	対象・取組内容	<p>【特産品の販売による農業振興】</p> <p>下栗集落の特産物である下栗イモを使ったイモ田楽や、昔ながらの製法で作った豆腐、下栗ソバ集落にある農産物や伝統的な食べ物を商品化しており、下栗を含めた上村一帯の茶は赤石銘茶というブランドにもなっている。また、集落内にある「そば処 はんば亭」では特産品を用いた、地元の女性たちの手料理を提供しており、併設されている直売所にて農産物等の特産品を販売している。これらの活動により農産物の需要を拡大し、農業振興を図っている。</p>		
	支援措置			
	<b>3.環境教育や自然体験、エコツーリズムの場としての利用</b>			
	自然観察会			
	環境教育・学習活動			
	里地里山体験・環境保全			
	農林業体験活動			
	エコツアー	*	「下栗の里案内案内組織」によるガイド	
その他	*	<p>【情報発信】</p> <p>「下栗の里」のウェブサイトを作成し、下栗集落の歴史や見所、宿泊地、食事の案内等を発信 (URL: <a href="http://www.shimoguri.com/guide.html">http://www.shimoguri.com/guide.html</a>)</p>		
	<b>5.地域の良好な景観の保全・修復</b>			
	取組内容	<p>【農業の存続による景観保全】</p> <p>集落の美しい景観は人々の生活の場である民家や畑等によって形成されている。上記のように特産品の開発等により農業振興を図り、農業を存続させることが集落景観の保全へと繋がっている。</p> <p>【集落の眺望スポットと散策路の整備】</p> <p>下栗集落は山地の急斜面から稜線部に位置しており、独特の景観を形成している。パンフレット等に掲載されている集落全景の写真がどこで撮られたものなのかという問い合わせが多かったことから、下栗集落を見渡せる眺望スポットと、そこに至るまでの歩道を整備した。現在は遠山郷における主要な観光スポットの一つとなっている。</p>		
	対象	生活行事		
		資源利用技術		
その他		*	祭りの継承	
取組内容	<p>「霜月祭り」や「下栗の掛け踊り」といった祭りを現在も実施している。特に霜月祭りは原形のまま現在に伝承されているとも言われており、無形重要文化財にもなっている。</p>			
連携・協働による取組内容・役割分担等		長野県の地域発元気づくり支援金を活用して散策路を整備した。		
取組の特徴や強調したい点		下栗は遠山郷の秘境に位置する山村集落であるが、地域固有の伝統文化が色濃く残っている地域でもある。このような文化の大切さを認識し、現代に継承すると共に、地域の活性化にも繋げている。2011年にはウェブサイトも立ち上げ、積極的な情報発信も行っている。		

取組の概要	高標高、急峻な山肌、伝統文化や農林業を継承し、積極的に情報発信	課題グループ
事例の特性	集落全体での取組、伝統的景観を活用した農業振興	農林業 景観文化
取組の中で他の地域の参考となる点	集落固有の文化を継承するだけでなく、資源として認識し、外部へ積極的に発信することで地域活性化に活かしている。	